

精液検査を受けられる患者様へ

～ 精液検査とは？ ～

- ・ 男性の不妊因子を調べるに当たって、最も重要な検査の一つです。
- ・ マスターベーションにて精液を採取していただき、精液の量、精子の濃度（数）、運動能、奇形率などをチェックします。
- ・ 精液検査の結果は、採取するときの体調により変動をきたすことが多いので、当院では**最低2回**の精液検査をおこなっております。

～ 精液採取の際に気をつけること ～

- ・ 精液検査を受ける日は、前回の射精からの**禁欲期間（射精をおこなっていない期間）が3－4日間**になるようにしてください。
禁欲期間が短すぎる場合； 精子数が少なくなります。
禁欲期間が長すぎる場合； 精子数は多くても、死んだ精子の数が多くなります。
- ・ 仕事で非常に疲れている、極端に睡眠不足である、精神的ストレスが多い、など体調の悪い場合には検査結果に影響が出る場合があります。
- ・ 精液採取は、**泌尿器科外来の検体採取室（42番）**でおこなっていただきます。鍵をかけてご使用ください。採取の際には、コンドームは使用しないでください。
- ・ 容器は泌尿器科外来処置室（43番）でお渡しします。
- ・ 30分がんばっても精液が採取できないときは、その旨をスタッフにお伝えください。別の日に再度採取することにしましょう。次回の検査予約をお取りします。

～ 精液が採取できた方は ～

- ・ 検体採取室のドアを開放のままにしてください。
容器のフタに採取した時刻を記入し、精液が採取できた旨をスタッフにお伝えください。
- ・ 精液をこぼしてしまった場合には、その旨をスタッフにお伝えください。
- ・ 精子は温度に敏感です。精液検査の容器は、**採取後30分以内に病棟ビル 西13階 尿検体提出窓口 に提出**してください。
- ・ **初回の精液検査**の時には、**精液採取後初めての尿を提出**していただきます。
排尿の最初に出てくる尿は取らずに捨てて、途中から検尿コップに取ってください。
(一部の患者様では、射精の際に膀胱へ精子が流れることがあります。射精後の尿を調べることで、その有無が分かります：逆行性射精 といいます)
- ・ 精液検査の結果は、「不妊外来」にて説明いたします。精液検査の日程とは別に予約をお取りいたします： 患者さんは新患受診を含めると、計3回受診していただくこととなります）
検査当日に結果をお話しすることは出来ませんので、ご了承ください。